



平成31年3月のダイヤ改正で小田急線開成駅に急行列車が停車します。このビッグニュースにあたり、小田急電鉄株式会社取締役社長 星野晃司様に府川裕一町長がその想いを伺いました。

問 企画政策課 ☎84-0312

急行停車の 春が来る。



●小田急線ダイヤ改正の概要●

平成31年3月16日に実施されるダイヤ改正により、急行列車が開成駅に停車し、停車本数が大幅に増えます。

平日上り	77本	⇒	132本
平日下り	79本	⇒	150本
土休日上り	74本	⇒	125本
土休日下り	76本	⇒	133本

現在、10両編成停車に向けたホーム延伸工事が進んでいます。

駅である小田原駅にも非常に近いという利点を持つています。
急行停車によって、開成駅に停車する列車本数は、これまでに比べ大幅に増えることから、より早く、より快適な輸送が可能になることで、開成町の交通利便性は一層高まると考えています。

府川 交通利便性の向上は、町の魅力に繋がっていきます。急行停車を契機にさらなる定住人口や交流人口の増加策を取り組んでいきます。

府川 開成駅は、新宿などの都心から距離はありますが、昨年3月の複々線化の完成によって所要時間の短縮が図られました。また、ターミナルがついています。

星野 開成駅の乗降客数は、昭和60年の開業当時は約2千人でしたが、現在は1万人を超え、約5倍となっています。

府川 開成駅の開業は、開成町の発展の大きな要因の一つだと考えています。さらには駅周辺の地区画整理事業を計画的に進めてきたことが、現在の開成町の人口増加に繋がっています。

府川 平成31年3月に実施される小田急線のダイヤ改正において、開成駅への急行停車が実現します。町民の念願であった急行停車が実現することを心かられしく思います。

星野 小田急線沿線の自治体でも人口減少が進んでいる地域がある中で、開成町は神奈川県内の市町村で人口増加率が高く、町の活力を感じています。

